



調査概要

- タイトル：「生理の貧困」に関する県民意識アンケート
- 対象者：滋賀県公式LINEの友だち登録者のうちの女性
- 調査期間：令和3年6月11日（金）～6月15日（火）
- 回答数：3,682人

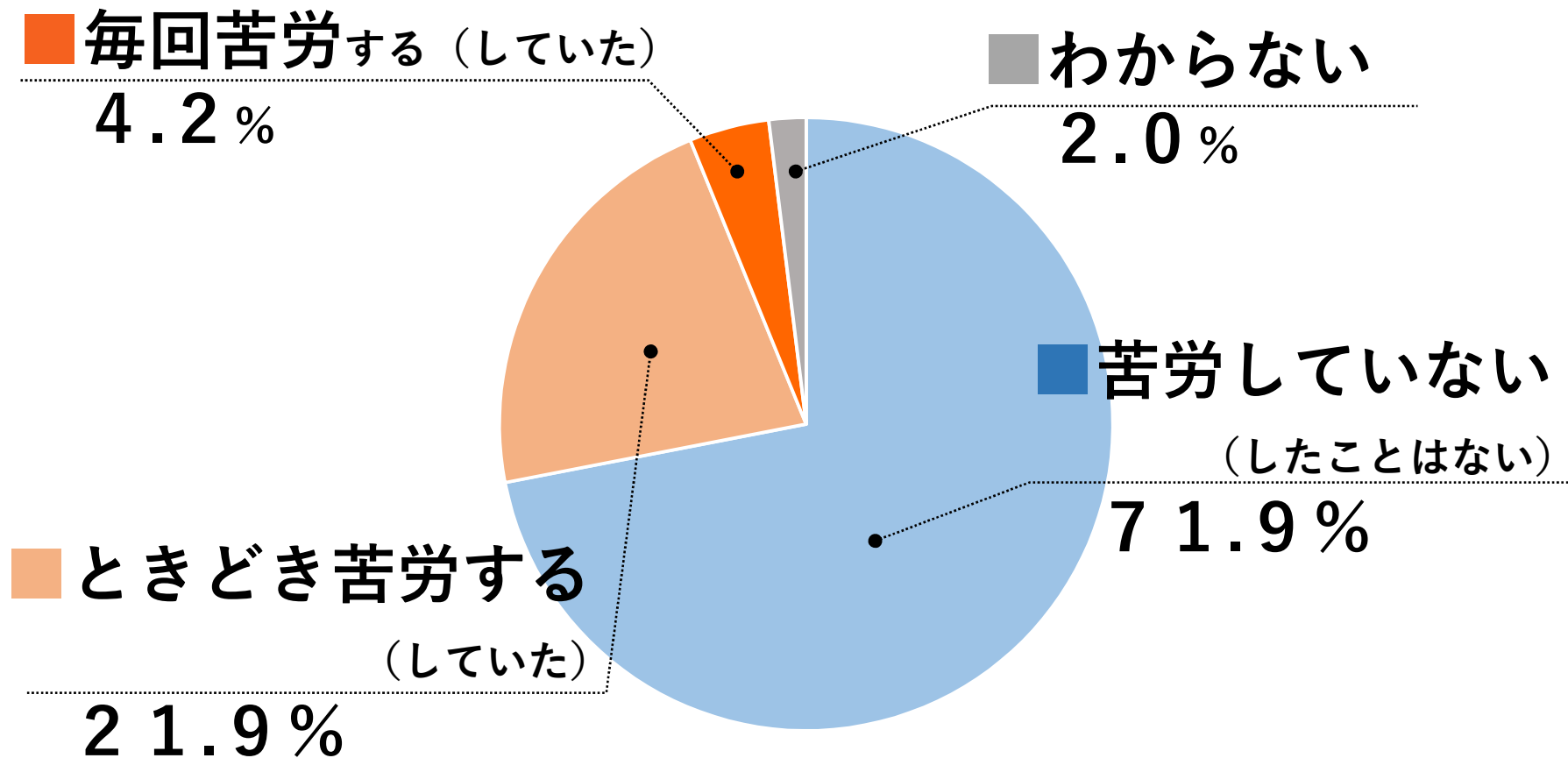
居住地域	人数(人)	年代	人数(人)	職業	人数(人)
大津	846	10代	75	中学生	9
湖南	1,015	20代	361	高校生	37
甲賀	346	30代	920	専門学校・専修学校生	11
東近江	607	40代	1,332	短期大学・大学・大学院生	65
湖東	383	50代	653	無職	608
湖北	303	60代	202	有職	2,660
湖西	86	70歳以上	54	その他	42
県外	45	無回答	85	無回答	250
無回答	51	計	3,682	計	3,682
計	3,682				



滋賀県公式LINEによるアンケート調査の結果

Q. **生理用品を購入・入手するのに苦労している、または苦労したことがありますか。**

n=3,682人

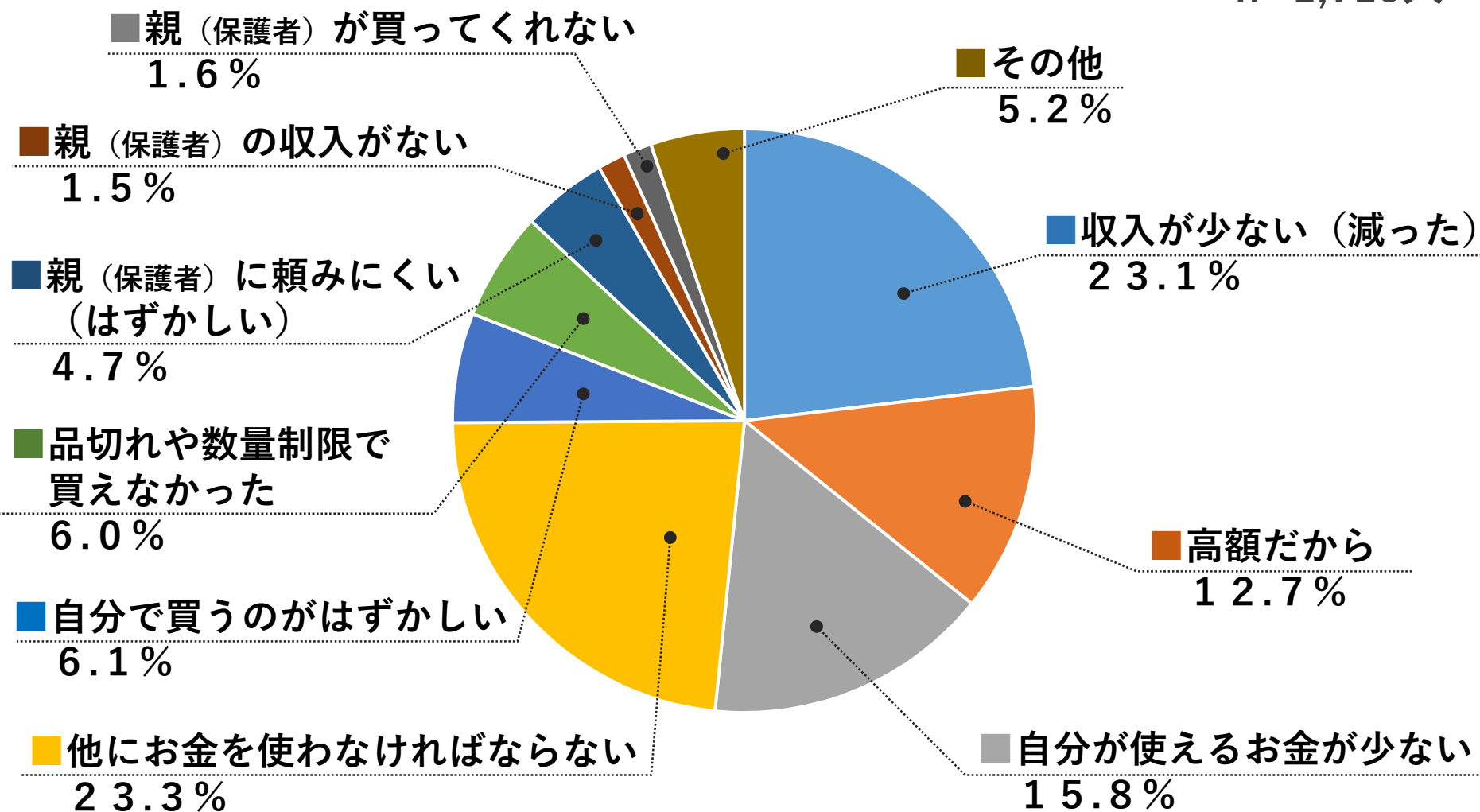




滋賀県公式LINEによるアンケート調査の結果

Q. (ときどき／毎回) 苦勞する (していた) 理由は。

n=1,713人

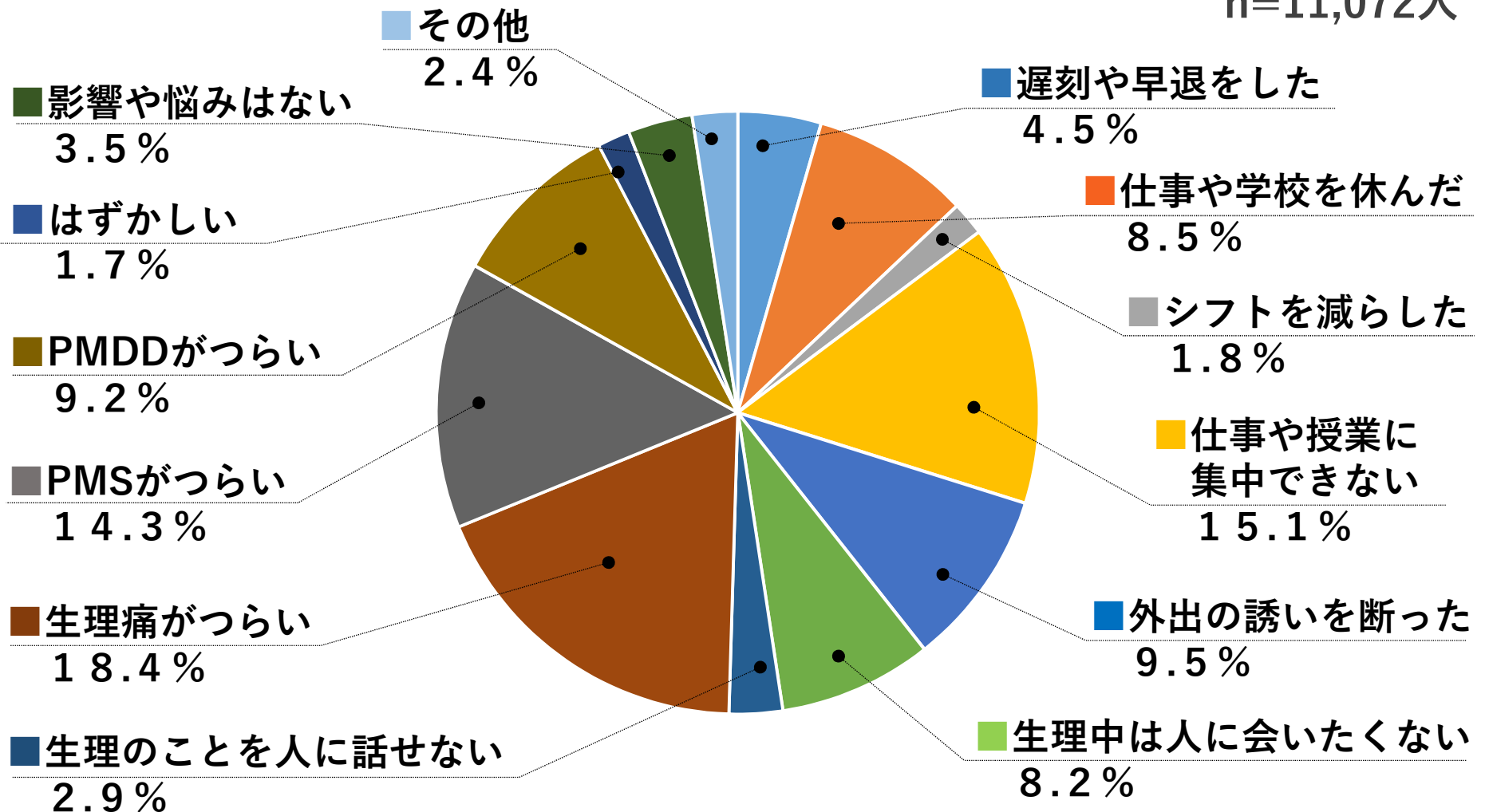




滋賀県公式LINEによるアンケート調査の結果

Q. **生理によって、どのような影響・悩みがありますか（ありましたか）。**

n=11,072人



女性のつながりサポート事業について

事業の背景・目的

新型コロナウイルス感染症の拡大下において、非正規雇用労働者やひとり親の方々をはじめ、就業に困難を抱える方々、望まない孤独や孤立で不安を抱える方々など、生活や仕事、DV被害、子育てや介護に関する女性の困難や不安が深刻な状況になっている。こうした不安を抱える女性に寄り添った相談支援や居場所の提供を行うことで、**社会との絆・つながりの回復を目指す。**

事業のねらい

生理用品等の提供をきっかけとして、困難を抱える女性の背景や事情に丁寧に向き合い、寄り添った相談支援を行い、当該女性・女兒の属性に応じた必要な支援につなげる。

女性のつながりサポート事業について

イメージ図



女性のつながりサポート事業について

具体的な取組内容

相談会の開催



居場所の提供



相談・支援窓口の案内



生理用品の提供

